

カチューシャの唄(仮)

本調子

合	カ
四	チュー
上	シャ
中	か
工	わ
五	い
工	い

中	や
四	わ
上	か
中	れ
四	の
乙	つ
上	ら

合	さ
合	せ
乙	め
合	て
乙	あ

上	わ
四	ゆ
乙	き
合	と
中	け

上	ぬ
四	
上	ま
乙	
合	と
合	か

四	み
上	に
中	
工	ね
五	が
工	ひ
中	を

四	(ラ)
上	(ラ)
中	
上	か
四	け
乙	ま
上	しよ
四	か

カチユーシヤの唄(仮)

本調子

2/2

一、一、

カチユーシヤかわいや

わかれのつらさ

せめて淡雪(あわゆき)とけぬ

間(ま)と

神(かみ)に願(ねが)ひを(

ララ)かけましょか

二、

カチユーシヤかわいや

わかれのつらさ

今宵(こよい)ひと夜(よ)に

ふる雪(ゆき)の

明日(あす)は野山(のやま)

の(ララ)路(みち)かくせ

三、

カチユーシヤかわいや

わかれのつらさ

せめて又(また)逢(あ)ふそ

れまでは

おなじ姿(すがた)で(ララ)

あてたもれ

四、

カチユーシヤかわいや

わかれのつらさ

つらいわかれの涙(なみだ)の

ひまに

風(かぜ)は野(の)を吹(ふ)

く(ララ)日(ひ)はくれる

五、

カチユーシヤかわいや

わかれのつらさ

廣(ひろ)い野原(のはら)を

とぼとぼと

獨(ひと)り出(で)て行(ゆ)

く(ララ)あすの旅(たび)